



平成も、いよいよ終わり

企画展「平成の若者と昭和の大人 ～大人達は時代遅れ?～」を開催

10代・20代が本をテーマに交流するコミュニティ「本活部@Lib×ライブ」#3

生駒市図書館は、10代・20代が本をテーマに交流するコミュニティ「本活部@Lib×ライブ(リブライブ)」で、企画展「平成の若者と昭和の大人 ～大人達は時代遅れ?～」を開催します。

第3回のテーマは「本×過去」。本活部員たちの会議の結果、「平成の若者と昭和の大人～大人達は時代遅れ?～」がタイトルに決まりました。

例えば携帯電話。小説の中でも頻繁に出てくるアイテムですが、平成後半生まれの本活部員たちは、初めて触る携帯電話がスマートフォンという子も多く、「(折り畳み式の)携帯電話を開く」という小説での描写がどういうことなのかわからなかった、という子もいます。

今回の「本活部@Lib×ライブ」では、そんな「今はもう取り残された表現」等の「過去」に着目した展示を、平成もいよいよ終わりに近づいた今、本活部員たちが行います。

企画・運営は中学生から大学院生までの「本活部」部員(2月1日現在13名)が行います。



イベントに向けた本活部会議の様子

■ 企画展「平成の若者と昭和の大人～大人達は時代遅れ?～」

- ◇ 日時 3月24日(日) 13:00～16:00
- ◇ 場所 南コミュニティセンターせせらぎ 小ホール(生駒市小瀬町18番地)
- ◇ 内容 ※ 当日は本活部部員が説明をおこないます。
 - ◆ 私たちは知らない～時代から去ったもの～
過ぎ去った時代を感じさせる表現あれこれ。昭和生まれには懐かしい?
 - ◆ みすてり～イマムカシ
ミステリー小説に出てくるトリックの今と昔の違いや共通点をまとめます。
 - ◆ 作家の時代変遷
時代が作家の作風にどのような影響を与えたかをまとめます。
 - ◆ その他 物販など(オリジナル缶バッジの販売等)
- ◇ 費用など 無料(申込不要)

■ 本活部@Lib×ライブ

10代・20代の人たちが“本”をテーマに交流するコミュニティ。クラブ活動、サークル活動をイメージしています。単なる読書会ではなく、本×○○のコラボにより、本だけでは得られない知識や技術を得たり、参加者同士が情報交換したりするイベントです。若者向けに、知らざるを知る“本”と“場”を提供します。(Libはライブラリー、ライブは=生(なま)を表しています。)

この件に関する報道関係からのお問い合わせ

生駒市図書館南分館(館長 錦) ☎0743-77-0005